

特集

世界をリードするソーラー発電大国
ドイツ連邦共和国

azbil FIELD

社会福祉法人 翠松会
特別養護老人ホーム 伸幸苑

azbil Mind

先進のセキュリティ技術開発により
新たな市場の創出を目指す





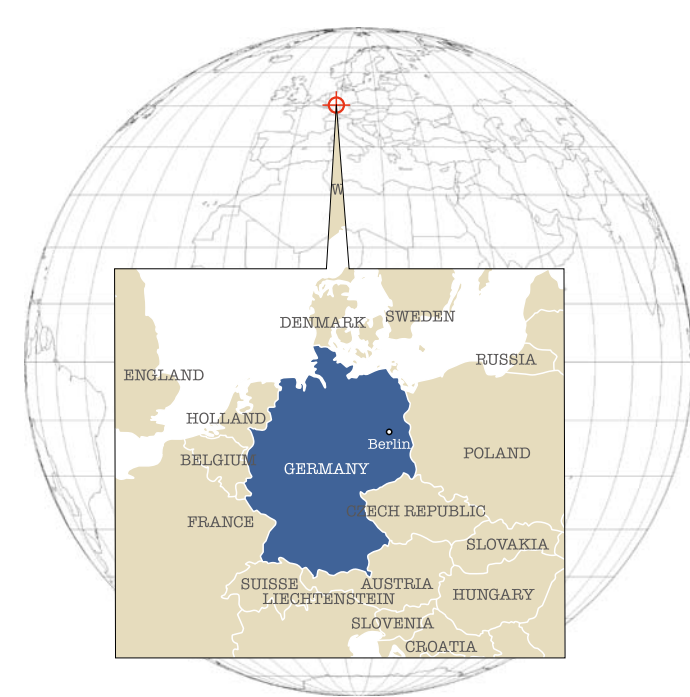
環境大国ドイツの「環境首都」と称賛されるフライブルグ。酸性雨被害が大きかった「黒い森」の入口に位置し中世の美しい街並みの残る旧市街と現代的な都市機能が共存している。



photo：ドイツ観光局



photo：ドイツ観光局



photo：beedubz



photo：dontworry

日本を追い抜いて
世界一になったドイツ

東西ドイツが統一されてから20年。目覚ましい発展を遂げたドイツは、ヨーロッパ連合の主要国として大きな存在感を持っている。特筆すべきは、政治経済面だけでなく、環境面でも、世界のリーダーとして強い影響力を持っていることだ。

ドイツが誇る「黒い森」と呼ばれる広大な森林が、酸性雨の影響で打撃を受けたことをきっかけに、ドイツは世界に先駆けて、再生可能エネルギー（いわゆる自然エネルギー）への移行に取り組んできた。これまでは、北部を中心とした風力発電施設が話題になることが多かったが、このところの話題の中心は、急速に発電量を増やしている「太陽光発電」についてだ。

そこで今回は、従来、この分野をリードしてきた日本との比較を交えながら、ドイツが短期間でソーラー大国となった原動力を知るとともに、ドイツの成功から学び、日本はどのような取り組みを行うのか見ていくことにしよう。

1992年に国内の環境都市コンクールで1位を受賞したド



に学ぶ **ドイツが描くエネルギーの未来**

世界をリードする ソーラー発電大国



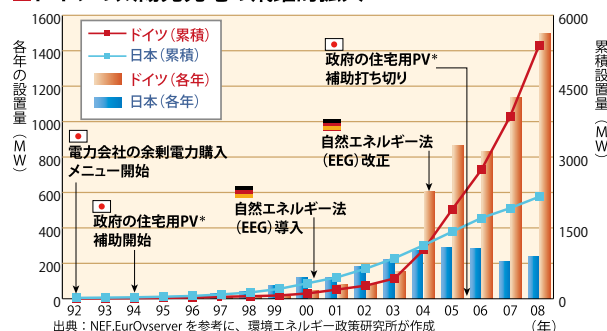
ドイツ連邦共和国

Federal Republic of Germany

Text: Masaki Takayasu 地球地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

再生可能なエネルギーに注目が集まる中
ドイツは大規模なソーラー施設建設で
太陽光発電を急速に拡大し
一躍、世界のトップに立っている。

■ドイツの太陽光発電の飛躍的拡大



ドイツは国を挙げて「都市と自然環境の調和」に力を注いでいる。長期目標として、2050年までに太陽光を含む再生可能エネルギーで、国全体で消費する一次エネルギーの半分以上を賄う遠大な計画を立てている。

フライブルグの例に限らず、ドイツは国を挙げて「都市と自然環境の調和」に力を注いでいる。長期目標として、2050年までに太陽光を含む再生可能エネルギーで、国全体で消費する一次エネルギーの半分以上を賄う遠大な計画を立てている。

概要	
国名	ドイツ連邦共和国 Federal Republic of Germany
人口	約8,216万人
首都	ベルリン
国土	約35.7万平方キロメートル
言語	ドイツ語
宗教	キリスト教、イスラム教
通貨単位	ユーロ
平均寿命	78.9歳(2007年)
国民1人当たりの国内総生産	35,441米ドル(2008年)

世界をリードするソーラー発電大国 ドイツ連邦共和国



壁面を有効利用し、太陽電池パネルを設置しているビル。メガソーラーばかりが目されるが、一般家庭の屋根への太陽電池パネル設置も、ドイツでは多く見られる。

**世界が学んだ
ドイツのF-T方式**

CO₂削減が各国の数値目標となる現在、鉱物資源に頼らない再

水道やガスなど、社会の大切なライフラインの一つである電力は、あくまで公共のもの。個人が利益を追求するのはふさわしくないとするのが日本の考え方であるのに対し、ドイツは積極的に市場原理を導入し、発電施設建設を加速させた。そして、ついに2005年には日本を抜き、ソーラー発電量で世界一になった。

CO₂削減が各国の数値目標となる現在、鉱物資源に頼らない再

水道やガスなど、社会の大切なライフラインの一つである電力は、あくまで公共のもの。個人が利益を追求するのはふさわしくないとするのが日本の考え方であるのに対し、ドイツは積極的に市場原理を導入し、発電施設建設を加速させた。そして、ついに2005年には日本を抜き、ソーラー発電量で世界一になった。

CO₂削減が各国の数値目標となる現在、鉱物資源に頼らない再

水道やガスなど、社会の大切なライフラインの一つである電力は、あくまで公共のもの。個人が利益を追求するのはふさわしくないとするのが日本の考え方であるのに対し、ドイツは積極的に市場原理を導入し、発電施設建設を加速させた。そして、ついに2005年には日本を抜き、ソーラー発電量で世界一になった。



見渡す限り太陽電池パネルが並ぶメガソーラー。ドイツは太陽電池パネルを国内消費するだけでなく、輸出しており、成長産業になっている。

降り注ぐ太陽の光を
エネルギーに変える

大規模集約型の メガソーラー

ソーラー発電と聞いてすぐに思い浮かべるのは、住宅の屋根に設置された太陽電池パネルではないだろうか。従来、日本では自宅の電力を補つことを目的に、一般家庭への設置を主に普及数を伸ばし、世界の太陽光発電をリードしてきた。こうした日本型の発想とは全く異なるアプローチで取り組んでいるのがドイツだ。ドイツにも家庭やビルへの太陽電池パネル設置は多くあるが、発電量で見ただけでなく、平原に大量のパネルを並べた大規模集約型の太陽光発電だ。「メガソーラー」と呼ばれるこのような施設で、ドイツ最大のもは、かつての空軍基地跡地を利用したもの。その広さはサッカーグラウンド約200面分。発電量は4万キロワットに達するという。一般家庭の電力消費量が4キロワット程度だから、この施設だけでさつと1万戸分の電力を賄える計算になる超大型の発電施設だ。

ソーラー施設がある。しかし、ここで1つ疑問が生まれる。いくら国土が広く地代が安いといっても、広大な敷地の確保や、設備設置に掛かる費用を、ドイツでは、一体どのようにして賄っているのだろうか。電力会社の経営努力や自治体の税金だけで、ここまで急速に施設を建設することは難しい。背景には太陽光発電を促す社会システムがあるはずだ。

住民参加の 社会システム

そのカギとなるのが、2004年にドイツでスタートしたフィード・イン・タリフ（F-T）というユニークなシステム。太陽光発電で得た電力を、一定期間、固定価格で買い取るこの制度により、ドイツのソーラー施設建設は一気に拡大した。政府の定めた買取価格（タリフ）の4倍に相当する高額だった。このため、銀行預金で利子を受け取るよりも、ソーラー施設建設に投資する方が得になった。F-Tの導入により、太陽光発電の設置コストの、8〜12%もの割合を毎年の分配金として得るばかりか、政府はそれを20年保証している。こうして、環境問題に関心の高い人々だけでなく、より幅広い企業や一般住民が、こぞってソーラー発電所建設の基金（ファンド）に投資を始めた。

ドイツ首相官邸の屋上にも太陽電池パネルが設置されている。

ベルリンの壁と歴史

1989年11月9日のベルリンの壁崩壊。それは「東西冷戦」という、長く世界を苦しめた時代に幕を下ろす、まさに歴史が動いた瞬間だった。東西ドイツを隔っていた分厚い壁の上で、人々が涙を流して、1つのドイツを祝う姿が全世界に放映された。あれから20年余り、国家体制の違う2つの国の統一という壮大な実験を、ドイツは着々と進行させてきた。そして現在では、政治、経済で飛躍的な発展を遂げ、環境分野でも世界のリーダー国の1つとして、確固たる存在になっている。

過去の歴史を風化させないために、ドイツでは、総延長が155キロメートルにも及ぶベルリンの壁の一部を残している。また、壁崩壊20周年を機に、歴史を振り返り、現在のドイツを世界に広めるために、観光資源としても活用している。



クレーンで分厚い壁を撤去する様子。その先に見えるのは、分断と統合の象徴「ブランデンブルク門」。

1945年、ドイツ分断の契機になったポツダム会談の開かれた街ポツダムや、壁崩壊に先立つ1か月ほど前、多くの市民が抗議デモを行い、これが引き金となってベルリンの壁崩壊になった都市ライブチヒなどを巡るツアーだ。ベルリンの壁のあった「壁の道」には、当初、若いクリエイターたちが集い、アトリエやギャラリーなどが次々とオープンした。そして現在では、古い建物を活かしたショッピングモールなども整備され、多くの観光客でにぎわっている。



photo: ドイツ観光局



photo: DoD/U.S. military

上／残されたベルリンの壁に描かれた有名な風刺画。熱いキスを交わしている人物は、東側体制を支えた旧東ドイツのホーネッカー議長と旧ソ連のブレジネフ書記長。下／「壁」を越えるために亡くなった人々の墓標。

世界をリードするソーラー発電大国
ドイツ連邦共和国

column

ロマンチック街道

ドイツ観光といえば、なんといっても「ロマンチック街道」の人氣が高い。ドイツの中部、メイン川沿いの街「ヴェルツブルク」から、アルプスへの玄関口「フュッセン」に至る、全長約380キロメートルの間に点在する大小27の古い街を結ぶのがロマンチック街道だ。

バックツアーで参加する場合には、代表的なスポットだけをバスで巡っていくが、個人で街道巡りをしたい人は、「ヨーロッパバス」と呼ばれるツアーバスが便利だ。また、少々乗り継ぎは大変になるが路線バスで移動すれば、中世の面影を残す小さな街を探索することもできる。

近代的な工業国としてのイメージがあるドイツだが、歴史ある街並みを巡る旅は、ドイツの違う面を見せてくれるに違いない。



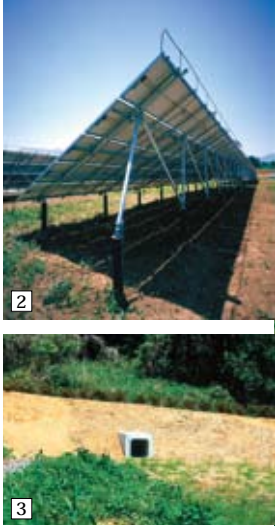
ロマンチック街道の
起点ヴェルツブルクの
大司教宮殿。



シンデレラ城のモデルにもなったノイシュヴァンシュタイン城。



神奈川県にある大型物流施設「ブロッジスパーク座間Ⅰ」の屋上に設置された、物流施設としては国内最大級となる太陽光発電システム。5576枚(1MW)の太陽電池パネルが設置されている。



① NEDO技術開発機構委託事業 大規模電力供給用太陽光発電システム安定化等実証研究。山梨県北杜市にある2メガワット級のメガソーラー実証研究施設。
② コンクリート基礎を用いない経済性、環境性を考慮した太陽電池パネル設置架台。
③ 施設内にある道路に遮られず動物が通り抜けできるトンネル「アニマル・パス・ウェイ」。

運用実績がある。
ソーラープロジェクト本部、副本部長の谷口直行氏によれば「太陽光を有効に活用するには、発電、送電など、システムの全体構築が非常に大切」なのだという。
また、北杜の実験施設では、世界各国の24種類の太陽電池パネル(太陽光モジュール)が集められ、性能テストが行われている。同条件下での性能評価は画期的な試みで、いかに効率よく太陽の光を電力に変換するかが検証されている。
同本部で企画・開発を担当する白木利幸氏は、別の視点から「メガソーラーを建設した場合の、周辺環境への配慮も欠かせない」と指摘する。

摘する。台風の多い日本でも壊れず、コンクリート基礎が不要な太陽電池パネル設置工法を開発するなど、緑を極力残し、周辺の土壌や生態系を損なわない取組みにも力を入れているぞだ。
世界は今、再生可能エネルギーの利用へと、確実に舵を切り始めている。アメリカのCO₂削減目標発表に続き、中国も削減目標を公にした。そして、日本も新たな太陽光発電計画に着手し始めた。ヨーロッパとアジアのソーラー大国、ドイツと日本が技術と普及を競い、世界の太陽光発電を活性化させる。そうした国際競争こそが、まさに新たな時代、21世紀の国際競争といえるだろう。

日本も取り組み始めた
太陽光発電の
新たな試み

日本版F-Tが
いよいよ始動した

日本での電力買い取り制度は1992年に始まった。価格は電気料金と同一だったが、昨年「エネルギー供給構造高度化法」成立により、日本版F-Tと呼ばれるような、新たな制度がスタートした。
大きな変更点として、価格を従来の約2倍に引き上げ、買い取りを電力会社に義務化するとともに、10年間の継続を政府が保証し

ている。価格は住宅用が優遇され、非住宅用は住宅用の半額に設定されている。また、新たな設置だけでなく、既に太陽電池パネルを設置している家庭や事業所も、この制度の対象となる。

買い取り分のコスト負担は、太陽光発電実施の有無にかかわらず、全世帯の電気料金に上乗せされるのが決まっている。地球温暖化の原因とされるCO₂削減という大目標に向かって、国民全体で薄く、広く、負担しようというのが日本の方針だ。予定では今年の4月から家庭当たりにして数十円が毎月の電気料金に加算される。

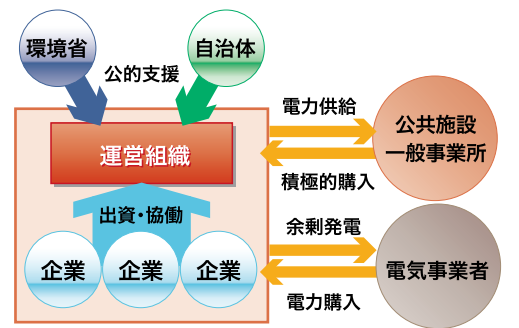
ノウハウが大切な
太陽エネルギーの活用

大規模な太陽光発電の普及を日本でも図るには、既存の電力系統に悪影響を及ぼさないようにしなければならぬ。昼は太陽の光で発電した電気を電力会社に送って売る。夜間はその逆に電力会社から電気を買って使う。これまでは一方通行だった電力のネットワークを、双方向で流すところのような影響があるのかなど、実証的なテストが行われている。

新エネルギー・産業技術総合開

■「佐久咲くひまわり」プロジェクト

NTTファシリティーズがシステム構築・運営に加わっている、環境省の「メガワットソーラー共同利用モデル」の長野県佐久市の事例。地元企業や自治体施設の敷地に太陽電池パネルを分散設置し、太陽光で得たクリーンな電力を施設所有者や電力会社へ供給し、地球温暖化対策と地域活性化を図っている。



発機構(NEDO)から委託され、山梨県北杜市で実証実験を行っているのは、太陽光発電システム構築技術で世界トップレベルのシステムインテグレーター、NTTファシリティーズだ。
かつて、NTTの無線基地局の一部には、電気の通っていない所も多く、太陽光発電を利用していた。そうした技術の蓄積を活かし、同社は既に全国約400システム以上*の太陽光発電システムを導入・

*2009年6月末現在

オクトーバーフェスト

日本で楽しむオクトーバーフェスト

カナダや香港など、世界各地で開かれているオクトーバーフェストだが、日本は特に盛んで、各地の風物詩として人気を集めている。特徴は、野外で本場のビールとドイツソーセージを味わえること。仙台、東京(日比谷公園)、横浜(赤レンガ倉庫)、福岡など、日本各地で5~10月の間に開かれている。少し先になるが今年の開催情報は、それぞれの地名と「オクトーバーフェスト」で検索を。



東京・日比谷のオクトーバーフェストの様子。

世界最大のビール祭り

今年で200周年を迎えるビール祭り「オクトーバーフェスト」は、南ドイツの都市ミュンヘンで毎年秋に行われている世界最大の祭り。約2週間の期間中、世界から650万人もの人が来場する、大変スケールの大きな祭りだ。ビール好きのドイツの中でも、とりわけビール醸造の盛んなバイエルン地方では、この祭りで長期熟成のビール樽が開けられる。いくつも立ち並ぶ野外テントは、1つで1万席にもなる巨大なテントがある。



もともと新しいビールの醸造シーズンの幕開けを祝う祭りで、有名なミュンヘンのオクトーバーフェストは、1810年10月、バイエルン皇太子ルートヴィヒとザクセン・ハイルブルクハウゼンの王女テレーゼの成婚を祝い、現在のミュンヘン中央駅西側にある緑地で開催された競馬からだったといわれている。

身近に使えるソーラーグッズ

身近な暮らしにもソーラーグッズがずいぶん増えてきた。最近、注目されているのが、ウェア。特殊なカーボン繊維を織り込むことで、服が太陽光を熱に変換するという優れものだ。

よく目にするものでは、ソーラーパネルを組み込んだ携帯電話や電卓がある。また、公園などの公共スペースには、ソーラーパネルで昼間充電し、夜間照明を行うタイプのライトが多く設置されるよ

うになっている。

右の写真はポケットサイズのソーラーバッテリーチャージャー「バイオレット ソーラーギア」。太陽の光の当たるところに置いておきだけで、充電できるユニークな商品だ。太陽の光が電気になることを知識で知ってはいても、実際に電池が充電されると、不思議に感動する。

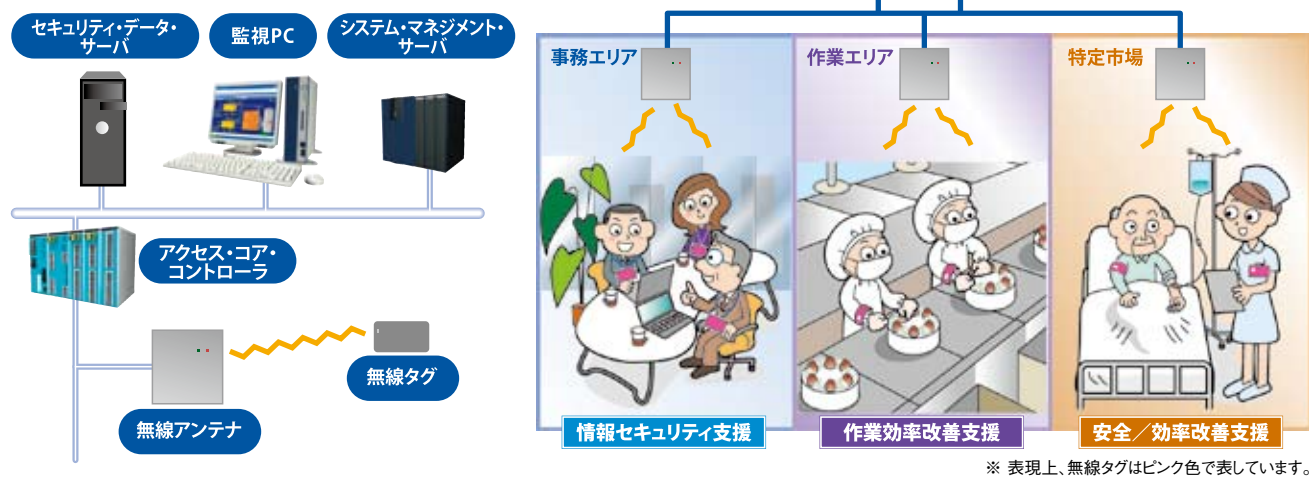


バイオレット ソーラーギア
太陽工房 http://www.violetta.com/japanese/index_j.html

azbil Feb.2010 8

■アクセス管理

「人を中心としたオートメーション」要素を提供し、新たな付加価値を提供する。



※ 表現上、無線タグはピンク色で表しています。

信することが可能です。「ID情報を格納したアクセシブタグを利用すれば、個々の人やモノの位置を検知することが可能になり、それらの管理強化や利便性の向上に大いに役立てることが出来ます」(安田)

具体例としては、入室権限を持った人が扉に近づいた瞬間にドアやゲートが開くといった仕組みで入退室に際しての認証をハンズフリーで行ったり、ノートPCなどの資産にタグを貼付しておくことで、それが今、社内のどこにあるかを容易に把握できることなどがあります。また、人とモノの位置関係を捉えることで、工場の生産機械の側に関係のない人が近づいている、あるいは、あるPCにアクセス権限のないユーザーが持ち出そうとしているといった警告を発するよう仕組むことも構築できるようになります。

「さらに、空調や照明を制御するビルシステムとアクセシブタグを連動させれば、ソリューションの可能性はさらに広がるはずです。例えば、従業員が在室しているか否かによって部屋の空調・照明のオンオフを行ったり、人の密集度合いによって室温をコントロールするなど、「人を中心とした」発想での環境制

御も実現可能で、オフィスの省エネ対策にも貢献することになります」(安田)

そのほかにも、室内のある場所にいる人の属性によって、その場所の照明を各人の作業効率率が最も高まる色温度に変更するなど、より高度な生産性を支援する次世代の業務空間をデザインしていくための手段としても、大きな可能性が広がっているといえます。

「アクセシブタグを活用したID管理技術と位置検知技術、それにビルシステムを融合させることで、セキュリティを超えた、より広範なニーズを掘り起こし、新たな市場を創出していけるものと考えています」(濱田)

情報セキュリティ認証の取得で顧客に大きな安心と信頼を

その一方で、セキュリティ本部では、自らの業務環境におけるセキュリティレベルの向上にも真摯に取り組んできました。2008年9月には、組織内にある情報資産を漏えい・改ざんのリスクから保護するための設備や対策を整えて安全に事業を展開するための枠組みである、情報セキュリティマネジメントシステム(ISO 27001)の国際規格

「ISO 27001の認証を取得して、力を、お客さまに高くご評価いただいているからにはほかならないと考えます」(濱田)

「加えて、ビルシステムを知り尽くした山武ならではの統合的なソリューションを提案できるという点も、我々の大きなアドバンテージです。今後は、特にこの分野での取り組みを強化していきたいと考えています」(安田)

「その最大の目的は、我々が組織の保有する情報資産の機密性や完全性、可用性を確保するためのリスクマネジメントを徹底し、継続的に運用していくための体制を整備することともに、それを第三者の客観的な評価によって明らかに示すことで、お客さまにさらに大きな安心と信頼を提供することにほかなりません」(安田)

「認証取得に向けて我々が実践した内容は、azbilグループの全社的なセキュリティガイドラインにも反映されています。そうした取り組みも含め、社内他部門のISMSの認証取得をセキュリティ本部が強力にバックアップしていく体制を整備しています。さらに今後は、個人情報保護に関する認証であるプライバシーマークの取得に向けた全社的な取り組みについても、我々がしっかりと後押ししていきたいと考えています」(濱田)

※1: Felicaはソニー株式会社の登録商標です。

※2: ISMS (Information Security Management System)

情報セキュリティ問題はこの技術対策のほか、組織のマネジメントとして、自らのリスクアセスメントにより必要なセキュリティレベルを決め、プランを持って資源配分し、システムを運用する。



先進のセキュリティ技術開発により 新たな市場の創出を目指す

長年にわたってビルディングオートメーション事業で培った空調やセキュリティなどの建物全体の総合的なノウハウをベースに独自の統合ソリューションを提案。セキュリティ分野にとどまらないより広範な顧客のニーズに応える。

企業の情報や資産を保護するための「セキュリティ」をいかに維持するかという問題は、いまや経営における最重要テーマの一つ。特に最近では、個人情報保護法や日本版SOX法などの法規制に対する内部統制やコンプライアンス上の要請もあり、企業のセキュリティ対策への社会的要請はますます高まりつつある状況です。山武にあって、そうしたニーズに込められているのがビルシステムカンパニー(以下BSC)のセキュリティ本部です。

「山武では、この分野に関して20年にも及ぶ取組みの歴史を持っており、常にその時代のニーズを見据えながら、建物に応じた最適なセキュリティソリューションの提供に務め

てきました」(濱田)

今日では、非接触ICカードFelicaやバイオメトリクス(指紋認証)を利用できる入退室管理システム「IDSMART」をはじめ、ネットワーク経由でビルディングオートメーションシステムや情報システムと柔軟に統合できる「savi-net EXセキュリティシステム」などを中核に、お客さまの幅広いニーズに対応できるセキュリティソリューションを提供。2008年度には非接触カードリーダーの出荷台数がシェア10%を獲得するなど、厳しい競争が繰り広げられているセキュリティ市場にあって確固たる地位を確立しています。

「このことは、長年にわたるビルディングオートメーション事業において培ってきた高度なサービス力、エンジニアリング力、システム構築

力、お客さまに高くご評価いただいているからにはほかならないと考えます」(濱田)

「加えて、ビルシステムを知り尽くした山武ならではの統合的なソリューションを提案できるという点も、我々の大きなアドバンテージです。今後は、特にこの分野での取り組みを強化していきたいと考えています」(安田)

無線ICタグの活用により広範なソリューションを提案

そうした取組みの具体例として挙げられるのが、来年度の完成を目指して開発中のアクセシブタグを活用したシステムです。アクセシブタグとは、自らの電源での駆動によつて電波の受発信が行える無線ICタグ(EHIC)のことで、リーダーとの距離が数10m離れていても交





azbil Topics

製品情報

ニュース

セミナー情報

展示会情報

改正省エネ法 定期報告書作成をサポートするソフトウェアを開発 ～空調・電気使用量など、定期報告書向けのエネルギー情報を入居テナントに提示～

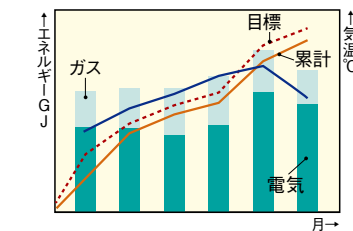
株式会社 山武は、オフィスや商業施設などのオーナー向けに、改正省エネ法*で提出が義務付けられる定期報告書の作成をサポートするソフトウェアを開発しました。開発品は、テナントの空調消費熱量を定期報告書に記入できる単位(m³, kWh)に推計するものであり、煩わしい計算などが不要になります。また、推計結果は照明やコンセントなどの電気使用量とともにテナントごとに集計するため、テナントにエネルギー使用量を提示するビルオーナーの業務を簡素化することができます。本年5月より、当社ビルディングオートメーションシステム導入済みの建物を対象に販売開始します。

【定期報告書作成をサポートするソフトウェア】
仕組み：当社BAシステム、熱量計などから算出されたテナントごとの空調消費熱量を、定期報告書向け数値(ガス消費量、電力量などの単位)に推計。
特長：・照明やコンセントなどの電気使用量と空調エネルギーをテナントごとに集計。
・報告形式は数値表とグラフ表示。

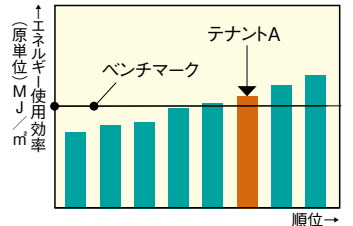
●株式会社 山武
ビルシステムカンパニー コミュニケーションマーケティング部 TEL：03-6810-1112

【ソフトウェアのグラフィイメージ】

■テナントAのエネルギー使用量



■ビル内のエネルギー効率順位



*改正省エネ法：エネルギーの使用の合理化に関する法律。2009年4月の本格施行により事業者単位でのエネルギー管理が義務付けられ、特定事業者(原油換算1,500kl以上/年)は、テナントとして入居する個々の事業所を合算した年間エネルギー使用量の報告書(定期報告書)作成義務が毎年生じる。

赤外線サーモグラフィ「FLIR i5j、FLIR i7」を販売開始 ～サーモグラフィのエントリーモデルがさらにお求めやすくなりました～

株式会社 山武商會は、熱画像を簡単に撮影でき、設備点検などの用途で使われる、赤外線サーモグラフィの入門機種「FLIR i5j」及び「FLIR i7」の販売を開始しました。「FLIR i5j」はフリーアシストシステム社の従来機種「FLIR i5」(メーカー希望小売価格45万円(税別))とほぼ同等の機能ながら、大幅なコストダウンを実現。また「FLIR i7」はエントリーモデルながらワンクラス上位機種に匹敵する機能を搭載し、お求めやすい価格を実現しました。

●株式会社 山武商會
事業企画部 TEL：03-5961-2153

【FLIR i5j 特長】

- ・解像度 80×80ピクセル
- ・測定温度範囲 0～250℃
- ・メーカー希望小売価格 22万円(税別)
- ・解析ソフト FLIR QuickReport別売
※2010年3月末までは新発売キャンペーンで無償添付を実施中

【FLIR i7 特長】

- ・解像度 120×120ピクセル
- ・アインサーム機能により体表面温度モニタリングなどの用途に使える
- ・測定温度範囲 0～250℃
- ・メーカー希望小売価格 39万円(税別)
- ・解析ソフト FLIR QuickReport標準装備



山武ケアネット、秦野メンテナンスセンターを開設

山武ケアネット株式会社は、azbilグループ全体の基盤整備及び組織の体質強化策の一環として、福祉用具部門に秦野メンテナンスセンターを同グループ山武コントロールプロダクト株式会社・工場内に新設、12月1日より業務を開始しました。当メンテナンスセンターはライフアシスト分野の事業をさらに拡大させ、今後ますます伸長が期待できる福祉用具部門の基盤整備となるもので、介護保険で利用可能なレンタル品(電動ベッド・車椅子)をレンタル終了後に改修、洗浄・消毒を行い、保管、配送までを一貫体制で行うことができます。また、最新の洗浄機・消

●山武ケアネット株式会社 TEL：03-5718-5100

毒器・乾燥機を備え、環境対策においても、排水処理もISO14001の認証を取得している山武コントロールプロダクトの環境基準にのっとり処理されます。さらに、これまで2カ所に分散していた福祉用具工場を1カ所に集約し在庫管理システムを一元化し、azbilグループの物流網を活用することで、Just-in-Timeで配送が可能となりました。



azbilグループ、中国・上海の海外現地法人3社の拠点集約でビジネス強化

株式会社 山武をはじめとするazbilグループは、中国における事業活動のより一層の拡大と多様化に向けて、上海の現地法人拠点を集約しました。

- アズビルコントロールソリューション(上海)有限公司
(ビルディングオートメーション事業及びアドバンスオートメーション(AA)事業の製品・システムの製造・販売)
- 上海アズビル制御機器有限公司
(AA事業の製品・システムの製造・販売)
- 上海山武自動機器有限公司
(AA事業の製品販売)

●株式会社 山武
経営企画部広報グループ TEL：03-6810-1006

左記の3社に加え、山武商會 上海駐在事務所も同じビルに移転しました。同社は、中国の市場調査及び同社関連会社の業務支援を行っていますが、今回の移転により、山武の現地法人とのシナジー拡大を図ります。今後azbilグループは、グループ理念である「人を中心としたオートメーション」の下、2010年度からの中期経営計画の「発展期」に向けて、海外におけるビジネスを強化・拡大し、中国市場においても総合的な問題解決能力を高め、さらに信頼性の高い製品と最良のサービスをお客さまに提供し、4年後の売上倍増以上を目指します。



「計測展2009 TOKYO」でエコ展示を実施し、CO₂排出量を50%削減

株式会社 山武は、2009年11月18日より東京ビッグサイトで開催された「計測展2009 TOKYO」へ出展し、エコ展示に取り組み、システム部材の利用などにより、2005年の出展時と比較して約50%のCO₂排出量を削減しました。

●株式会社 山武
経営企画部広報グループ TEL：03-6810-1006



アズビルマレーシア、「INTRADE MALAYSIA 2009」に出展 ～設立10周年を機に、マレーシア最大の展示会で建物向け省エネ／省CO₂技術をアピール～

株式会社 山武の現地法人であるアズビルマレーシア株式会社は、クアラルンプールのMATRADE Exhibition & Convention Center(マトレードエキシビジョン&コンベンションセンター)で開催された「INTRADE MALAYSIA 2009(イントレード マレーシア)」に出展、同国の建物空調市場に省エネ・省CO₂技術をアピールし、ビルディングオートメーション(BA)事業のさらなる拡大を図りました。INTRADE MALAYSIAは、マレーシア貿易開発公社が主催するマレーシア最大の国際総合展示会です。ASEAN諸国内での大きなビジネスチャンスが潜在する展示会として注目されており、本年は、マレーシア及びその他30カ国から約400社が出展しました。azbilグループは2009年4月より、azbilブランドをグ

ローバル市場で確立するために、海外現地法人の社名をazbilを冠するものに変更しました。アズビルマレーシアにおいては、2009年に設立10周年を迎えたことを機に、同国の建物市場での省エネ／省CO₂をコアとしたBA事業の展開を加速しています。



●株式会社 山武 ビルシステムカンパニー コミュニケーションマーケティング部 TEL：03-6810-1112

FC EXPO 2010 第6回[国際]水素・燃料電池展

会期：3/3(水)～3/5(金)
時間：10:00～18:00(5日のみ17:00終了)
会場：東京ビッグサイト
主催：リード エグジビション ジャパン株式会社
入場料：5,000円(招待状持参者及びWebサイト事前登録者は無料)

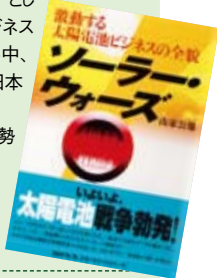
出展内容：燃料電池流量計 MRG、小形フローセンサ MCS200、卓上型鏡面冷却式露点計 FINEDEWほか

●株式会社 山武
アドバンスオートメーションカンパニー コールセンター
TEL：0466-20-2143

Present

ソーラー・ウォーズ 激動する太陽電池ビジネスの全貌

環境に優しい無限のエネルギーとして注目される太陽光発電。ビジネスチャンスとしても期待されている中、躍進する海外メーカーに対し、日本の大手メーカーの戦略は? 太陽光発電をめぐる内外の情勢について、解説した一冊。
■エネルギーフォーラム
■山家 公雄 著
■価格1995円(税込)



本書を5名の方にプレゼントいたします。お名前、貴社名・部署名、ご住所、電話番号、宛名ラベルに表示されております8桁の登録番号をご記入の上、下記宛先に2月末日までにご応募ください。厳正な抽選の上、当選者ご本人に直接当選の連絡をいたします。なお、社員並びに関係者は応募できません。

azbilグループPR誌「azbil」を ご愛読いただき、 ありがとうございます。

■本誌に関するお問い合わせやご意見、ご希望、ご感想、取り上げてほしいテーマなど、皆さまからのお便りをお待ちしております。お名前、貴社名・部署名、ご住所、電話番号、宛名ラベルに表示されております8桁の登録番号などをご記入の上、下記まで郵送、FAX、電子メールなどでお寄せください。

■ご住所などの変更に関するご連絡は、宛名ラベルに表示されております8桁の登録番号も併せてお知らせください。

■お問い合わせ：プレゼント応募宛先
〒100-6419
東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
株式会社 山武
azbil 編集事務局
TEL：03-6810-1006
FAX：03-5220-7274
E-mail：azbil-pr@jp.yamatake.com

■発行日：2010年 2月 1日
■発行：PR誌 azbil 編集事務局
■発行責任者：岡 訓仁
■制作：日経BP企画
■表紙Photo：Rita Modl / STOCK4B/
Getty Images

編集後記

我が家の屋根にもソーラーパネルを!と思った時があったのですが、もう少し効率が上がってからの方が...などと考えるとなかなか決心がつきませんでした。そうこうしているうちに地球の環境は危機的な状況になってしまっています。氷河が撤退した写真などをみると本当に悲しくなります。さらにCOP15の各国の対応を見ると、みんな自分のことしか考えてないのだと悲しくなりました。そういう自分も何から始めたらいいのかわが悩んで一歩を踏み出せません。(akubi)



川のせせらぎや鳥のさえずり、山々の移ろいなど、四季を楽しめる露天風呂もある。

あめりか 愛媛県 奥道後温泉

文／温泉ライター 藤田聡

知られざる四国の名湯を
26の湯船で満喫できる！

奥道後温泉は、道後温泉の北にあり、松山市街からは確かに「奥」に位置する。しかし、広島県の尾道から「しまなみ海道」を車で南下していくと、道後の手前にある交通至便な場所だ。

ホテル奥道後の温泉は、26の湯巡りが楽しめるジャングル温泉。日帰り入浴はもちろん、朝食やランチバイキングとのセットプランもあり、料金も手ごろでうれしい。

最大の特長は、お湯が素晴らしいことに尽きる。硫黄の香りが強い湯は、すべすべした感触も強く、日本有数と感じる泉質で満足度大。高温の温泉が少ない四国では、湯を加熱する場合が多く、こども例外ではないが、加熱した源泉を再利用せずに掛け流し、常に絶品の名湯を満喫できる。

瀬戸内海に面した松山市は、海産物が豊富で練り物が名物。朝食バイキングに出る特産の「じゃこ天」や、かまぼこも目から鱗が落ちるつまみだ。

泉質・効能

アルカリ性単純硫黄温泉

硫黄には脱脂効果がある。同時に含まれる重曹も、皮膚の油分を乳化、鹸化（けんか）して取り除くことで知られる。硫黄の香りやすべすべ感を楽しみながら、美肌がつくれる湯といえる。

■写真の宿

奥道後温泉 ホテル奥道後
愛媛県松山市末町 267
TEL: 089-977-1111

立寄処 亀老山展望公園

「しまなみ海道」の来島海峡大橋を見下ろす展望台。各種ポスターの撮影地だけあり、その眺めは絶景にして雄大。360度の大パノラマは、一生忘れないに違いない。道路も立派で、無料駐車場もトイレも完備。安心して訪問できる。



今治市吉海支所産業建設課 TEL:0897-84-2111

奥道後温泉



azbil 創業1906年 山武の進化
グループ 人を中心としたオートメーション

- 国内**
- 山武 ●山武商会
 - 山武コントロールプロダクト
 - 山武エキスパートサービス ●山武フレンドリー
 - 山武ケアネット ●安全センター
 - セキュリティフライデー ●原エンジンアライアンス
 - 金門製作所 ●山武瑞穂 ●ロイヤルコントロールズ
 - 太信 ●テムテック研究所

- 海外**
- アズビル韓国 ●アズビル台湾 ●アズビルインド
 - アズビルベトナム ●アズビルタイランド
 - アズビルフィリピン ●アズビルマレーシア
 - アズビルシンガポール ●アズビル・ペルカ・インドネシア
 - アズビル機器(大連) ●アズビル情報技術センター(大連)
 - 山武環境制御技術(北京)
 - アズビルコントロールソリューション(上海)
 - 上海アズビル制御機器 ●アズビル香港
 - 上海山武自動機器 ●YCP精密香港
 - アズビルノースアメリカ ●パイオビジラントシステムズ
 - アズビルヨーロッパ

〈販売店〉

2 February.2010

azbilグループPR誌 azbil(アズビル)



本誌には、環境にやさしい大豆油インキと森林認証紙を使用しています。本誌からの無断転載・複製はご遠慮ください。